

格助詞 簡略まとめと練習

Japorized

格助詞の覚え方

「鬼が戸よりで、空の部屋」

「を・に・が・と・より・で・から・の・へ・や」

各格助詞の使い方

「を」の使い方

- 動作の対象を表す どう さ たいしよ あらわ
- 通過、移動する場所を表す つう か
- 離れる場所、起点を表す はな き てん
- 「～をしている」の形で、物や人の形状を表す かたち けいじょう

「に」の使い方

- 物や生物が存在する場所、状態が表れている場所をあらわす せいぶつ そんざい じょうたい
- 動作の対象の到着点、動作の主体の到着点を表す どうちやくてん しゅたい
- 動作が及ぶ対象を表す およ
- 行為を表す名詞や、動詞の連用形について、行為の目的を表す こう い れんようかた
- 時点を表す じ てん
- 比較の基準や適用の範囲を表す（例：～に似ている） ひ かく きじゆん てきよう はん い

「が」の使い方

- 動作、出来事の主体（疑問詞の場合もある）を示す。目の前のことを言うときや、他のものでないと言いたいときによく使われる（rule out options） で き ごと しゅたい ぎ もん し しめ
- 「～は～が…」の形の文で、話題の一部分や、能力、感覚、感情の対象を示す

「と」の使い方

- 比べるものを表す
- 行為を一緒にする相手を表す
- 対する相手、比べる基準を表す
- 名前や発言、考えなどの内容を表す

「より」の使い方

- 比較の基準を表す
- 出発点や時の起点を表すのが本来の用法

「で」の使い方

- 行為、行事が行われる場所、出来事が起こる場所を表す
- 手段、材料を表す
- 範囲を表す
- 原因、理由を表す

「から」の使い方

- 範囲の起点を表す
- 原料を表す
- 出発点を表す用法からの拡張で、「が」の代わりにものや情報の与え手としての主語を表示することもある
- 「に」の代わりに、使役や受身の動作主を表す

「の」の使い方

- 名詞について、他の名詞との間に何かの関係があることを表す
- 「が」に代わって、名詞を修飾する節の主語を表わすことがある

「へ」の使い方

- 移動の方向や着点を表す

「や」の使い方

- 二つ以上の名詞を並べ立てるときに使う

練習

練習 1

() のなかに「を」が「と」を書いてください。そして、選択の理由を簡単に説明してください。

1. サラ「あれ、マリさん、どうしてここにいるの？」
マリ「リサさん() 待っているの。彼女() 映画を見に行くの。」
2. 9時に家() 出ました。
3. サラの「や」の書き方はぼくの書き方() 違うね。
4. 先生「一人でこの教室() 掃除したの？」
学生「いえ、トムさんやサラさん() 一緒にしました。」
5. 空() 飛んで、南の国へ行きたい。
6. 駅で友達() 別れて家に帰りました。
7. プレゼントをくれた人にお礼() 言います。

練習 2

a か b かいほうを選んでください。そして、選択の理由を簡単に説明してください。

1. 2時に東京駅を (a 降りました b 出発しました)。
2. 昨日は会社を (a 休みました b 働きました)。
3. こちらの山道を (a 休むところがありますよ b 歩きましょう)。
4. 廊下を (a 走らないでください b 遊ばないでください)。
5. ぼくはマリさんと (a 電話をかけます b 結婚します)。
6. 会議室は、七階でエレベーターを (a 乗って b 降りて)、すぐ目の前ですよ。
7. 駅でサラさんと (a 見て b 会って)、一緒に公園へ行きます。
8. 【タクシーの中】
運転手さん、次の角を (a 降ります b 曲がってください)。
9. この漢字は何と (a 読みますか b 使いますか)。

練習 3

() の中に「で」か「に」を書いてください。そして、選択の理由を簡単に説明してください。

1. 子供の部屋 () 大きい窓を作りました。部屋が明るくなりました。
2. 子供の部屋 () 一緒に紙の飛行機を作りました。
3. 事故 () 電車が止まっています。
4. 東京駅 () 地下鉄 () 乗り換えます。
5. 風 () 外の洗濯物が飛びそうです。中 () 入れてください。
6. 明日ホール () お茶の会があります。3時 () ホール () 集めてください。
7. むこう () 高い山が見えるでしょう？ 今日はその山 () 登ります。
8. この紙 () 黒いペン () 名前を書いてください。

練習 4

a か b かいほうを選んでください。そして、選択の理由を簡単に説明してください。

1. 公園で (a 池が ^{いけ} b コンサートが) あります。
2. ここに (a 荷物を ^{おいて} b 料理を作って) ください。
3. 台風で (a 橋が壊れました b 橋を ^{わた} 渡りました)。
4. 図書館に本を (a 返します b 探します)。
5. このホテルに (a 一番いい部屋はどこですか b とてもいい部屋があります)。
6. 駅の前に (a 花屋ができました b 花を買いました)。
7. いつも (a 八時間に b 八時に) 寝ます。
8. 動物園にいろいろな (a 動物がいます b 動物を見ましょう)。
9. 世界で (a いろいろな国があります b 一番広い国はどこですか)。

練習 5

() の中に「は」か「が」を書いてください。そして、選択の理由を簡単に説明してください。

「は」は格助詞じゃないが、「が」と勘違いする場所が多いから、この練習をノートに入りました。

1. どの問題 () 難しですか。
2. 一時間 () 60分です。
3. A「見てください。桜 () たくさん咲いていますよ。」
B「ええ、桜 () 本当にきれいな花ですね。」
4. ああ、冷たいビール () 飲みたい。
5. A「どれ () あなたの傘ですか。」
B「これです。これ () もう10年もつかっています。」
6. リサ「あれ、ジョンさん。どうしたんですか。目 () 赤いですよ。」
ジョン「ごみ () 入ったようです。」

参考文献

友松悦子, 福島佐知, and 中村かおり (n.d.). 新完全マスター文法・日本語能力試験 N4. スリーエーネットワーク.

東京外国語大学 (n.d.). 東京外国語大学言語モジュール・格助詞. 原文 : <http://www.coelang.tufts.ac.jp/mt/ja/gmod/contents/explanation/053.html>.